

施策評価シート(令和2年度実施施策)

総合計画 体系	政策	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	施策主管課	教育文化課
	施策	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	施策主管 課長名	松本 由佳里
関係課	教育文化課					

1. 施策の目的

対象	町民	意図	生涯にわたりスポーツを行っている
----	----	----	------------------

2. 成果指標

指標名	単位	現状値	上段：目標値				下段：実績値
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
実際にスポーツを行っている人の割合 (増加)	%	29.6	30.5	31.5	32.5	33.5	34.5
			31.8	38.1	35.4	39.5	33.3
スポーツ施設の利用者数 (増加)	人	131,924	132,500	133,000	133,500	134,000	134,500
			130,079	122,125	119,719	99,614	74,720

3. 指標の分析(成果が向上した、またはしなかった理由)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、外出自粛や施設の利用制限等の影響もあり、大幅に減少したと考えられる。
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、体育施設の休館や利用自粛、学校体育施設開放の休止、さらには各地域でのスポーツ大会が全くできない状況にあったため、利用者が大幅に減少した。

4. 課題に対する取組(今年度重点的に取り組んだ課題)

<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策「新しい生活様式」によるスポーツ事業の実施を検討したが、町民の安全の確保、安心してできる活動のための「人と人との間隔をける」「密を避ける」などの対策を講じるとなると実施は困難であった。 施設の長寿命化計画(個別施設計画)を策定し、体育施設の方針を定めることができた。

5. 次年度の方向性

<p>町民が運動する機会を提供するため、従来からのスポーツ事業については感染症対策を徹底するとともに、町民が運動するきっかけづくり、健康増進のための運動などを重点的に実施する。ただし、地域スポーツ事業については、地域住民の意向を確認し個別に判断する。</p> <p>また、体育施設のあり方を検討し、体育館・体育場だけでなく、運動場やテニスコート、学校体育施設開放と併せて、町全体の適正な体育施設規模を総合的に判断し、社会体育施設整理計画を策定する。</p>
--

重点的に取り組む課題

感染症対策を踏まえた町民が安心して参加できるスポーツ事業の創意工夫
総合型地域スポーツクラブなどの関係団体との連携強化
計画的な体育施設の改修によるスポーツ環境の整備・充実
体育施設のあり方検討

施策の重点事業

生涯スポーツ振興事業
スポーツ活動推進事業
体育施設管理運営事業

6. 施策を構成する事務事業

番号	事業通番	事務事業名	令和2年度決算額 (千円)	最終評価結果	
				事業実施の方向性	成果の方向性
1	4631	町民スポーツ大会等開催事業	151	継続	現状維持
2	4638	スポーツ推進委員活動事業	112	継続	現状維持
3	4639	生涯スポーツ振興事業	955	改善して継続	拡充
4	4643	ふれあいウォーク開催事業	0	継続	現状維持
5	4644	市町村対抗スポーツ大会選手派遣事業	2,035	継続	現状維持
6	4661	体育施設維持管理事業	46,359	継続	現状維持
7	14014	スポーツ大会等出場選手激励金交付事業	60	継続	現状維持
8	15253	体育施設改修事業	2,484	継続	現状維持